

2 A案

資料名：おにいちゃんのじてんしゃ

主題名：物を大切にすること

内容項目：A (3) 節度, 節制

- 1 **ねらい** 物は多くの人の努力と勤労によって作られていることに気づき、大事に使おうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 長い間使われている古い物を見て感想を発表する。

① 今も使っているこの〇〇を見て、どう思いますか。

- ・古くさいなあ
- ・新しい物を買えばいいのに

◇ 教材を読んで、話し合う。

② 「誕生日に自転車が欲しい。」と言った時、たつきはどんなことを思い描いていたでしょう。

- ・自転車に乗って友達と遊びたい
- ・新品の自転車は、気持ちがいいだろうな
- ・最近の自転車は、デザインがかっこいいんだ、じまんしたい

③ お兄ちゃんの自転車に乗ろうと決めたのは、どうしてでしょう。

- ・お兄ちゃんの自転車はまだ乗れそうだから 捨てるのはもったいないから
- ・お兄ちゃんが大切にしていた物だから、ぼくも引き続き使いたいから

◇ 物が出来上がる過程について書かれた本を読み感想を話し合う。

- ・一つの品物が完成するまでにたくさんの人の手と時間がかかっているんだなあ

◇ 自分の生活を振り返って考える。

④ 自分の使っている物について、使うとき気を付けたいことはどんなことですか。
(色鉛筆、絵の具、筆箱、下敷き、ランドセルなど)

- ・乱暴に扱わない
- ・手入れをして使う
- ・後片付けを丁寧にする
- ・すぐに新しい物を買わずに長く使う

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入で教師が提示する品物が、教師本人が長年使用している物や何人かで継承して使われている物であれば、効果的である。
- ・②で古い物より新しい物を使いたいという思いに共感させた上で、物が出来上がるまでの人々の努力と費やす時間を考えさせたい。
- ・物が出来上がる過程について書かれた本は、児童が普段使っている身近な物を題材にしたものがよい。

例：いっぽんの鉛筆のむこうに（谷川俊太郎：作）

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校低学年）「2 おにいちゃんの じてんしゃ」

2 B案

資料名：おにいちゃんのじてんしゃ

主題名：物を大切にすること

内容項目：A (3) 節度, 節制

- 1 **ねらい** 物は多くの人の努力と勤労によって作られていることに気づき、大事に使おうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 身のまわりにある、まだ使えそうなのに使っていない物について考える。

① 使えそうなのに使っていない物がありますか。

- ・おもちゃ、洋服
- ・筆箱、下敷き など

◇ 教材を読んで、話し合う。

② この「親子の手紙」を読んで、どんなことを思いましたか。

- ・どうしてたつきは新しい自転車を買ってもらわなかったのかな
- ・お兄ちゃんの自転車に乗ると言って、えらいな

③ おかあさんは、どんなことがうれしかったのでしょうか。

- ・お兄ちゃんの自転車を大切に使うと言ったこと
- ・お兄ちゃんの自転車が長く使ってもらえること

◇ 映像資料集2のイラストを見る。

◇ 自分の生活を振り返って考える。

④ これから物を使うときに、どんなことを大切にしたいですか。

- ・乱暴に扱わない
- ・手入れをして使う
- ・後片付けを丁寧にする
- ・すぐに新しい物を買わずに修理して長く使う

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①で、実物や写真の提示があると自分の身近な物を想起しやすくなる。
- ・②で、手紙（拡大したもの）を録音した音声とともに板書提示すると親子のやり取りがイメージしやすくなる。
- ・③で、「新しい自転車はほしくなくなったのか」という深める発問をし、欲しいけれどまだ使える物があるからもったいないという気持ちを引き出したい。
- ・映像資料のイラストで、修理をして使うイメージをもたせるとよい。
- ・映像資料を見たあとで「（修理したりして）長く使うとどんないいことがあるかな」という発問をし、大切に使うよさを考えさせてもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校低学年）「2 おにいちゃんの じてんしゃ」